

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	商工労働部商工政策課	氏名	恩田 将吾
派遣先 団体名	NPO法人おやこ劇場松江センター		

① 派遣先の紹介

NPO法人おやこ劇場松江センターは、子どもと大人が、のびのびと力強く生きる力を共に育てあうことを念頭に、数百人の会員が各地域で活動されています。

〔主な活動〕

- ・ 文化芸術や自然に触れ感動を共有する体験
- ・ 年齢や世代の差を超えた仲間づくり
- ・ 学校や家庭では味わえないさまざまな体験
- ・ 子どもと大人の心の居場所作り
- ・ いろいろな学習会、ワークショップ
- ・ 他団体との交流やネットワークづくり

団体立ち上げから45年以上と、長い歴史を築かれてきており、行政、企業などの関係団体との協働、国からの表彰実績などもあり、子育て支援に大きく貢献されています。

② 研修の日時

ア) 平成30年6月23日(土) 9時～13時 おやこ劇場松江センター

イ) 平成30年7月7日(土) 8時30分～13時30分 城西公民館

ウ) 平成30年9月29日(土) 12時～19時 松江総合文化センター(プラバホール)

エ) 平成30年10月12日(金) 9時～12時 松江総合文化センター(プラバホール)

オ) 平成30年12月10日(月) 9時～14時 市民活動センター(スティックビル)

③ 研修の内容

ア) ウレタンロボットワークショップ(人形劇団のはな)

担当内容:会場準備、ワークショップ参加

イ) 地域子どもフェスティバル「ともだちげきじょう」(人形劇団のはな)

担当内容:会場準備、駐車場誘導、劇鑑賞、片付け、意見交換

ウ) 低学年例会「魔法つかいのおとぎばなし」(劇団かかし座)

担当内容:会場準備、劇鑑賞(影絵、人形)、片付け

エ) 永野むつみ絵本塾(人形劇団ひぼぼたあむ)

担当内容:会場準備、塾参加

オ) ちいさい人たちのための人形劇「かえるくんかえるくん」(人形劇団ひぼぼたあむ)

担当内容:会場準備、劇鑑賞、片付け







④ 研修の感想

各種イベントは、地域の親子の皆さんが、企画段階から参加され、開催当日も会場準備、受付など各々の役割で活動されていました。手作りの飾りやスタッフTシャツなどもあり、親子の皆さんが本当に主体的にイベントを運営されているように感じました。また、イベント後のお茶会などもあり、参加された親子の皆さんの交流が進むよう、いろいろ考えておられると思いました。

今回、私が参加したのは当日のみでしたが、準備等を通じて、親と子の縦のつながりだけでなく、親子同士の横のつながりも深めておられるシーンを多く目にすることができました。親にとっては、家庭や仕事から離れ、抱えている悩みを共有できる貴重な機会となっているように感じました。子どもが独り立ちした後も、親同士が食事会をするなど、つながりが続けていってもらえればと思います。また、子どもたちにとっては、学校などとは違った環境で、同世代や異世代と交流でき、劇もただ鑑賞するだけでなく、はじまりのあいさつや劇団へのプレゼント贈呈などを担当することができ、コミュニケーション能力等を育んでいける貴重な機会となっているように感じました。私自身も幼い頃、地元の子ども会などに参加していた記憶がおぼろげながらあります。今回参加していた子どもたちにとっても、長く残る良い記憶となつてほしいと思います。

ワークショップ、劇、塾の内容についても当然学ぶところが多くありました。子どもたちの目を見て会話すること、問いかけを交えて参加させること、笑いのポイントを入れることなど、子どもたちが集中して、自らの感性を育んでいけるような構成となつていました。また、親の皆さんに対しても、絵本を読むときの姿勢、鑑賞中の子どもへの接し方など、子どもの豊かな育ちに資するアドバイスが劇団員から送られていました。

各地域で子どもたちが減り、親子ともども交流の場が減ってきている中、こういった活動を長年引っ張ってこられている、おやこ劇場松江センターは、地域にとってかけがえのない存在になっていると感じました。

研修を通じて、現場で学び、感じたことを、今後の県職員生活での子育て支援や地域活動団体支援などに活かしていきたいと思います。

最後に、おやこ劇場松江センター理事長の中島さま、事務局長の藤井さま、ほか関係の皆さま、大変貴重な機会を与えていただき、ありがとうございました。

その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)報告書は、平成31年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。